

白馬

第47回

塩の道祭り

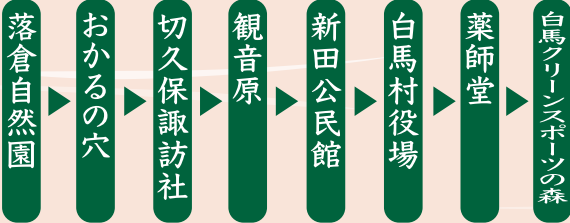
参加費無料
当日受付

春風と歩こう
歴史の道

北周りコース (約9km)

ミズバショウの群生地として知られている落倉自然園を出発して、白馬グリーンスポーツの森まで約9キロのコースです。

道中右手には、白馬岳の「代掻き馬の雪形」をながめながら、おかるの穴、切久保諏訪社、観音原石仏群などを歩きます。



2026年5月4日(月・祝)

千国街道(塩の道)

千国街道(塩の道)の名は、遠く中世以前にまでさかのぼり、信州と越後を結ぶ動脈として、塩、麻などの物資が運ばれ、当時から大きな役割を果たしてきました。戦国期には、越後の上杉謙信が甲斐の武田信玄に、牛馬の隊列を整えて塩をおくり、「敵に塩をおくる」という美談の舞台もこの街道です。

その後、江戸時代、近代を経て、白馬村を通る千国街道(塩の道)は現在、その多くが、地域住民の生活道路として、今なお息づいています。どうぞ、祭りを通じて、白馬村の歴史、景色と共に、千国街道(塩の道)と共に生活する人々の心にふれてください。



白馬村観光
公式サイト
↓



コースマップ・見所

スタート

● 落倉自然園

岩岳から樽池へと続く塩の道から少し入った所に位置する落倉自然園。雪解けと同時に咲く水芭蕉など可憐な春の植物が楽しめます。



● おかるの穴

清流流れる淵の脇にある小さな岩穴にはおかるという女の悲しい言い伝えがあります。

● 切久保諏訪社

白馬川北地域の総社として祀られており、七道祭という神事に使われ、社宝のひとつ七道の面があることで知られる。白馬村の文化財にも指定されています。



● 観音原

西国三十三番、坂東三十三番、秩父三十四番を合わせた百体と馬頭観音を含めると計 187 体の石仏が四角い広場を取り囲むように並んでいます。当時多くの旅人が険しく辛い行路の安全を祈ったのでしょう。



新緑美しい木々や雪が残る山並みの景色を堪能しながら歩きましょう。



📷 フォトスポット / ここから見える白馬連峰は圧巻の一言！残雪の山々の綺麗さは言葉が失われます。一度見たら虜になることまちがちなこの景色をぜひ写真におさめましょう！



ゴール

行程

7:45~8:20	9:20	9:30	10:05	11:00	11:10	11:40 頃
落倉自然園	おかるの穴	切久保諏訪社	観音原	新田公民館	白馬村役場	薬師堂
8:30 出発		七道の面展示	ふるまい	ふるまい	ふるまい	ふるまい(予定)
WC 受付		WC	WC	WC	WC	WC
						ザ・ビッグ白馬店
						白馬グリーンスポーツの森
						自由解散 各種イベント・出店

※時間は目安です。

● 駐車場のご案内 ※出発地点の落倉自然園には駐車場はありません。



※駐車は、案内看板、係員の指示をお願いします。

【受付】 <時間> 7:45~ <場所> 落倉自然園前

【マイカーでお越しの方】

白馬グリーンスポーツの森（ゴール地点）駐車場をご利用ください。受付まではシャトルバスを順次運行しています。（バス料金無料、運行時間 7:30~8:20）

【JRでお越しの方】

白馬駅より受付まではシャトルバスを順次運行しています。（バス料金無料、運行時間 7:30~8:20）

【ゴール地点からの交通について】

白馬グリーンスポーツの森でのセレモニー終了後は、JR白馬駅までシャトルバスを運行します。（無料）

● 注意事項

※ふるまい場所への到着時間が早すぎる場合、準備が整うまでお待ちいただけます。

※道中、地元からのふるまいは後から来る方へのご配慮をお願いします。

※ふるまいはなくなり次第終了となりますので、ご了承ください。

※都合によりコースや時間、内容等を変更する場合があります。

※水筒などをお持ちください。

※この時期、残雪がある場合があります。履物等ご留意ください。

お問い合わせ：白馬村観光局インフォメーション TEL0261-85-4210